

箱根 丹沢

神奈川県自然公園だより

富士箱根伊豆国立公園 丹沢大山国定公園 県立丹沢大山自然公園

2019 9・10月号 №142

木洩れ日～KOMOREBI～



西沢の森林

木洩れ日とは、葉の間から光が差し込む様子で、視覚的に癒しを提供してくれます。最近では、森林の中で過ごす時間には心理学的効果があり、不安や緊張、抑うつ的な気分を軽減するという研究もなされています。西丹沢ビジターセンターからは、徒歩数分で森林へアクセスできます。そして、様々な木々は歩くたびに違った景色を作り出します。西丹沢へ快適な時間を過ごしに来てみてはいかがでしょう？（東海林）

西丹沢ビジターセンター ～ Nishi-Tanzawa Visitor Center ～

“Komorebi” in Japanese means sunshine filtering through foliage, which provides virtually some sorts of healing. It has been researched in these days that time spent in the forest has some psychological effects to mitigate anxiety, tension and depression.

From Nishi-Tanzawa Visitor Center, you can access the forest in a few minutes on foot.

This forest, made up of various trees, gives you a different view each time you walk.

Please visit the Nishi-Tanzawa and have a pleasant moment.

【イベント案内】

自然教室「丹沢登山！～自然再生の現場を訪ねて～」

内 容：自然豊かな丹沢の保全の現場を、三ノ塔を登りながら見学し、私たちにもできる自然再生を考えます。（標高差500m）
日 時：10月14日（月祝） 9:15～16:30
集合・解散：ヤビツ峠
参 加 費：800円（保険代込）
対 象：高校生以上30名
申込締切：9月26日（木）必着

自然教室「丹沢の森と水のひみつ探検隊」

内 容：水源の森ってどんなところ？
宮ヶ瀬周辺の沢や森で丹沢の森と水のひみつを探ろう！
日 時：11月4日（月祝） 10:00～15:30
集合・解散：宮ヶ瀬湖畔園地
参 加 費：500円（保険代込）
対 象：小学生と保護者30名
申込締切：10月21日（月）必着

【申込方法】

往復はがきに行事名、参加者全員の氏名、読み方、年齢、（「丹沢登山！」をお申込みの方は、住所、生年月日、性別も）を明記し、締切日必着で秦野ビジターセンターへお送りください。

自然公園へでかけよう



環境省箱根ビジターセンター

Hakone Visitor Center
〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根 164
Tel 0460-84-9981
<http://hakonevc.sunnyday.jp/>

県立秦野ビジターセンター

Hadano Visitor Center
〒259-1304 秦野市堀山下 1513
Tel 0463-87-9300
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawave/>

県立西丹沢ビジターセンター

(旧西丹沢自然教室)
Nishi-Tanzawa Visitor Center
〒258-0201 足柄上郡山北町中川 867-2-9
Tel 0465-78-3940
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawave/>

開館日、開館時間等は各ビジターセンターまでお問合せください。



箱根ビジターセンター、秦野ビジターセンター、西丹沢ビジターセンターのFacebookページ公開中！ 最新の情報をご覧ください。

毒？ 箱根ビジターセンター

「毒」と聞くと、まず、怖いイメージが思い浮かぶでしょう。でも、人の命を脅かす半面、適量だと病気に効く薬にもなります。自然界には、毒をもつことによって身を守っている動植物が存在しています。長い生命の進化の中で身に着けた生きるための知恵には、神秘的な驚きを感じます。

さて、森や野原を歩いていると、色々な有毒なものと出会う危険が潜んでいます。ヘビやハチに咬まれたり刺されたり、食用キノコや山菜と間違えて食べたり、葉っぱや虫に触れてかぶれたりといった注意を要する事柄は十分に理解しておきたいものです。昨今、さらに身近な場面での事故がニュースになっています。ジャガイモの調理知識の誤りやスイセンをニラと思い込んだための中毒などです。

箱根ビジターセンターでは、あまり取り上げられることのない「毒」をテーマとする特別展を9月21日

から11月30日まで開催しています。言葉に毒のあるスタッフはおりませんので、安心してお越しください。(信濃)



ハコネトリカブト



ヤマカガシ



オオスズメバチ

森からのメッセージ 秦野ビジターセンター

もうすぐ登山に出かけるのに気持ちのよい季節がやってきます。登山中は足元や前を見て歩くのが基本ですが、せっかく自然の中にいるので、立ち止まって森からのメッセージを探してみませんか？

例えば、登山道周辺にも様々な森のメッセージが隠されています。熟して落ちた実や甘い香りのする落ち葉に秋の訪れを感じ、色づき始めた葉はそれぞれ色や濃さが違っていて、紅葉が山頂から山麓に向っていくのに気づくでしょう。登山道脇の木の根元にある、小さな隙間に生き物が潜んでいそうな気配

を感じ、真っ二つに割って食べられたクルミや雨の後のぬかるみについた足跡、石の上のフンに生き物たちの暮らしぶりを想像することができます。

一見しただけでは何もないよう思ってしまうかもしれません、立ち止まって辺りを見回してみてください。じっくり観察することで、きっと新たな発見がありますよ。(山口)



熟したアケビの実



リスに食べられたクルミの殻



石の上のテンのフン